

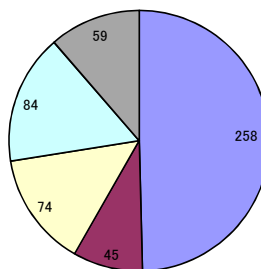
# 景気動向

業況は横ばい。  
先行きは製造業、非製造業ともに横ばいの見通し。

- 調査時点 平成27年4月調査(27年3月末時点)
- 対象企業 800社
- 回答企業 520社(回答率:65.0%)  
(製造業258社、建設業45社、卸売業74社、  
小売業84社、サービス業59社)
- 調査時期 四半期毎(3、6、9、12月末時点)

DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値。

回答企業	
製造業	258
建設業	45
卸売業	74
小売業	84
サービス業	59



- 製造業
- 建設業
- 卸売業
- 小売業
- サービス業

## <全産業>

全産業の業況DI(▲19.0)は、前回(▲20.1)に比べ1.1ポイントと改善を示した。  
業種別では製造業の業況DI(▲18.6)は、前回(▲14.4)に比べ-4.2ポイントと悪化を示した。  
建設業の業況DI(6.6)は、前回(4.1)に比べ2.5ポイントと改善を示した。  
卸売業の業況DI(▲24.3)は前回(▲36.0)に比べ11.7ポイントと改善を示した。  
小売業の業況DI(▲29.8)は前回(▲33.3)に比べ3.5ポイントと改善を示した。  
サービス業の業況DI(▲18.6)は前回(▲26.3)に比べ7.7ポイントと改善を示した。

## 【3か月先見通し】

〈業況〉今回＝平成27年3月末

全産業では今回(▲19.0)から3か月先(▲14.6)と4.4ポイントの改善を見通している。  
製造業では今回(▲18.6)から3か月先(▲14.0)と4.6ポイントの改善を見通している。  
建設業では今回(6.6)から3か月先(0.0)と-6.6ポイントの悪化を見通している。  
卸売業では今回(▲24.3)から3か月先(▲21.6)と2.7ポイントの改善を見通している。  
小売業では今回(▲29.8)から3か月先(▲19.1)と10.7ポイントの改善を見通している。  
サービス業では今回(▲18.6)から3か月先(▲13.5)と5.1ポイントの改善を見通している。

## ■全産業の主要4項目DI値

	業況	売上	採算	資金繰り
3月末時点	-19.0	-16.9	-19.4	-5.6
12月末時点	-20.1	-17.1	-27.7	-5.2
前回比	1.1	0.2	8.3	-0.4

## ■全産業の業況

業況	3月末時点	12月末時点
良化	16.2	15.6
悪化	35.2	35.7
DI値	-19.0	-20.1
前回比	1.1	-3.6

## ■3月末時点からみた

### 全産業の業況3か月先の見通し

業況3か月先見通し	
良化	11.2
悪化	25.8
DI値	-14.6

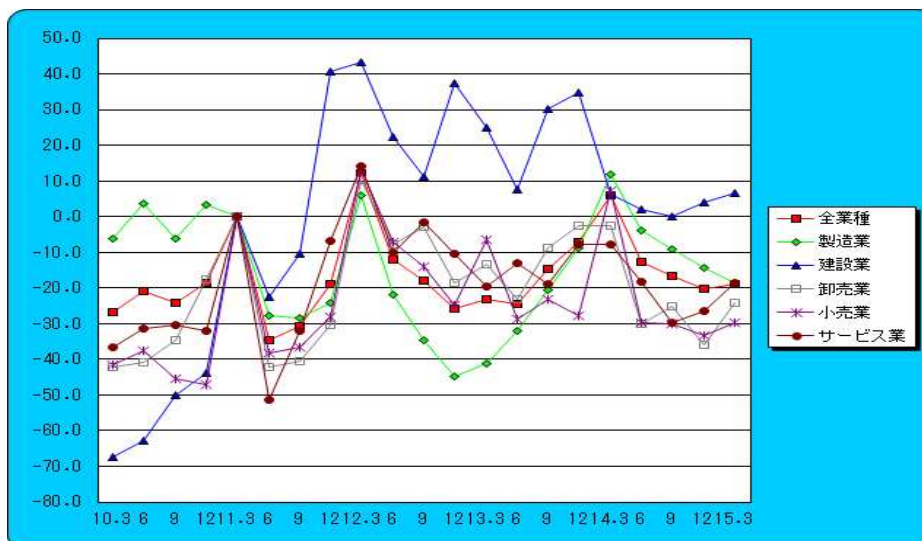
## ■製造業の業況

業況	3月末時点	12月末時点
良化	18.2	19.8
悪化	36.8	34.2
DI値	-18.6	-14.4
前回比	-4.2	-5.4

## ■非製造業の業況

業況	3月末時点	12月末時点
良化	14.1	11.7
悪化	33.6	37.1
DI値	-19.5	-25.4
前回比	5.9	-2.2

■業種別業況DI値推移グラフ



<製造業>

業況DI値	
今回	-18.6
先行き	-14.0
前回比	-4.2

対象企業	377
回答企業	258

採算でわずかに改善、業況・売上・資金繰りで横ばいを示した。

<業況>

- ・改善……………「ニット」
- ・わずかに改善…「酒造」、「一般機械」、「電気機器」、「輸送用機器」
- ・横ばい……………「織物」、「縫製」、「印刷」、「鉄鋼・非鉄」
- ・わずかに悪化…「食料品」、「金属」、「精密機器」、「プラスチック」
- ・悪化……………「木材・木製品」、「窯業・土石」

<採算>

- ・大幅改善……………「縫製」
- ・改善……………「ニット」、「電気機器」、「輸送用機器」
- ・わずかに改善…「酒造」、「印刷」、「窯業・土石」、「金属」、「一般機械」、「精密機器」
- ・横ばい……………「織物」、「鉄鋼・非鉄」
- ・わずかに悪化…「食料品」、「プラスチック」
- ・悪化……………「木材・木製品」

<資金繰り>

- ・改善……………「縫製」
- ・わずかに改善…「酒造」、「印刷」、「窯業・土石」、「鉄鋼・非鉄」、「電気機器」
- ・横ばい……………「織物」、「一般機械」、「輸送用機器」
- ・わずかに悪化…「食料品」、「木材・木製品」、「金属」、「精密機器」、「プラスチック」
- ・悪化……………「ニット」

【3か月先見通し】

採算でわずかに改善、業況・売上・資金繰りで横ばいを見通している。

<業況>

- ・改善……………「食料品」、「酒造」、「織物」、「ニット」、「木材・木製品」、「輸送用機器」
- ・わずかに改善…「窯業・土石」、「金属」、「プラスチック」
- ・わずかに悪化…「縫製」、「印刷」、「鉄鋼・非鉄」、「一般機械」、「電気機器」
- ・悪化……………「精密機器」

<資金繰り>

- ・わずかに改善…「食料品」、「精密機器」
- ・横ばい……………「織物」、「ニット」、「鉄鋼・非鉄」、「金属」
- ・わずかに悪化…「酒造」、「縫製」、「木材・木製品」、「印刷」、「窯業・土石」、「一般機械」、「電気機器」、「輸送用機器」、「プラスチック」

自由意見

製造業

- 円安による仕入単価の上昇が顕著に現れている。消費税増税による需要の低迷や販売数量の低下に対応できていない。【食料品】
- 仕入が円安で上がり、人件費を上げないと人が入らなく、採算が厳しくなっている。【食料品】
- 人員不足や受注減少を改善する方策を決めかねている状態です。【食料品】
- 風評被害は終わっていない現状です。年々悪化しているように思います。【食料品】
- 相双地区は、人員の確保が難しく、経営を左右する悩みとなっている。【縫製】
- 住宅設備の受注量の減少が厳しくなっています。【木材・木製品】
- 震災特需はあったが、今後の先行きは不透明。従業員の補充、若返りが困難で、今後最大の経営課題となっている。【木材・木製品】
- 震災後、悪化したままです。【印刷】
- 印刷業は、景気が良くないイメージ。ただし、前向きに考えれば競争激化というよりも需要の変化への対応が良ければ、生き残れると思っている。【印刷】
- 受注単価は横ばいで、諸経費は上昇しているので、資金繰りは悪化しています。【鉄鋼・非鉄】
- 円安により仕入単価が上昇している。【鉄鋼・非鉄】
- 人材が不足しているため、新卒をしっかり育てたいと思います。【金属】
- 昨年の消費税増税前の駆け込み需要が嘘のように動きが止まった。今後は、オリンピック需要に期待する。【金属】

○ 円安により海外生産比率は止まったが、人員確保が大変です。	【一般機械】
○ 先行き不透明。	【一般機械】
○ 原発関連の透明性を上げてもらい状況をオープンにすることで、地域の産業に対するマイナスイメージも減り、少しは上向くのでは ないかと考えている。	【一般機械】
○ 除染関連多忙にて一般建築・土木の工事を依頼しても応じてもらえない情況	【電気機器】
○ 電子電気業界はスマホ半導体等マーケットの変化によって、需要や採算が激変している。	【電気機器】
○ 既存の取引先の合理化による工場集約や海外生産等で、国内市場は小さくなり仕事量が激減している。	【電気機器】
○ 受注量減少と単価の低下により売上高と利益が減少している。	【電気機器】
○ 自動車業界の過渡期のため、やや売上減となっている。	【輸送用機器】
○ 鉱山向け大型建設機械は、産油国の動向に左右されるところが大きく、今年に於いては、低調と予想される。	【輸送用機器】
○ おそらく業況は良化していくのだろうが、いまいちはっきりしない状況が続いている。	【輸送用機器】
○ 計画外の受注により仕事量は短期的に増えたが、受注単価の低下等により採算等はあまり良くない。	【輸送用機器】
○ 量産品の減少により設備稼働率の低下。試作・少量品の受注単価の低下。	【精密機器】
○ 消費税増税の影響は大きかったが、ようやく、インターネット通販や来店客の売上が戻ってきた。	【漆器】
○ フル稼働の状態が残業対応となっている。	【プラスチック】
○ 特注品が無く、一般品も低迷している。	【プラスチック】
○ 人手不足。	【プラスチック】
○ 新規案件の問い合わせは増えてきたが、原価率の高い物ばかりで受注を見送るしかない。現行取引先では注文単位の小ロット化 で採算悪化。	【プラスチック】
○ 発泡プラスチック業界は、年々受注が減っており、競争が激化しています。それと、原油が下がっても原料価格が思ったより下 らないのが現状です。	【プラスチック】
○ 受注減少の影響がある。	【プラスチック】

### <建設業>

業況DI値	
今回	6.6
先行き	0.0
前回比	2.5

対象企業	67
回答企業	45

売上・採算・資金繰りでわずかに改善、業況で横ばいを示した。

〈業況・資金繰り〉

- ・わずかに改善・・・「土木」
- ・横ばい・・・「建築」

〈採算〉

- ・改善・・・「土木」
- ・わずかに改善・・・「建築」

【3ヵ月先見通し】

業況・売上・採算・資金繰りの全てでわずかに悪化を見通している。

〈業況〉

- ・わずかに悪化・・・「土木」、「建築」

〈資金繰り〉

- ・わずかに悪化・・・「建築」
- ・悪化・・・「土木」

### 自由意見

#### 建設業

○ 建設業は人手不足で仕事になりません。同時に資材はアップし先行き不安です。しかし、復興に向けて福島県の総力が問われて いますので視野を広げて対応したいと考えています。	【建築】
○ リフォーム工事の施工管理ができる人材が不足、現在まで養成中であるが、工事の間合せ、相談に十分対応できず商機を逃している。 4月以降社内での配置転換などで改善を図っていく。	【建築】

### <卸売業>

業況DI値	
今回	-24.3
先行き	-21.6
前回比	11.7

対象企業	114
回答企業	74

業況でわずかに改善、売上・採算・資金繰りで横ばいを示した。

〈業況〉

- ・改善・・・「衣服」、「青果物」
- ・わずかに改善・・・「飲食料」、「鮮魚」、「建築材料」
- ・横ばい・・・「機械器具」
- ・わずかに悪化・・・「その他」

〈採算〉

- ・大幅改善・・・「鮮魚」
- ・わずかに改善・・・「衣服」、「飲食料」、「建築材料」
- ・わずかに悪化・・・「青果物」、「機械器具」、「その他」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善・・・「青果物」、「鮮魚」、「機械器具」
- ・横ばい・・・「飲食料」、「建築材料」
- ・わずかに悪化・・・「衣服」、「その他」

【3ヵ月先見通し】

売上でわずかに改善、業況・採算・資金繰りで横ばいを見通している。

〈業況〉

- ・改善・・・「その他」
- ・わずかに改善・・・「建築材料」
- ・横ばい・・・「飲食料」、「青果物」、「機械器具」
- ・わずかに悪化・・・「衣服」、「鮮魚」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善・・・「飲食料」、「その他」
- ・横ばい・・・「青果物」、「鮮魚」、「建築材料」
- ・わずかに悪化・・・「機械器具」
- ・悪化・・・「衣服」

## 自由意見

### 卸売業

- 風評被害が根強く、観光客も少ない。全ての業界において、復興はまだ先のようです。【飲食料】
- 県内の農産物を扱う会社の為、原発事故の影響がまだ続いています。【青果物】
- 青果物のため季節などで単価の変動がある。【青果物】
- 原発事故による汚染水流出問題で、市場価格の下落が続く、厳しい状況が続いている。【鮮魚】
- 資材等の引き合いはあるが、競争が激化している。除染関連の仕入資材が円安により上昇している。【建築材料】

## <小売業>

業況DI値	
今回	-29.8
先行き	-19.1
前回比	3.5

対象企業	138
回答企業	84

採算でわずかに改善、業況・売上・資金繰りで横ばいを示した。

〈業況〉

- ・改善……………「中小スーパー」、「飲食料」
- ・わずかに改善…「衣料」
- ・横ばい……………「その他」
- ・わずかに悪化…「自動車販売」
- ・悪化……………「家電品」、「家具・建具」

〈採算〉

- ・改善……………「中小スーパー」、「飲食料」、「その他」
- ・わずかに改善…「衣料」
- ・横ばい……………「自動車販売」
- ・わずかに悪化…「家電品」
- ・悪化……………「家具・建具」

〈資金繰り〉

- ・改善……………「中小スーパー」
- ・横ばい……………「自動車販売」、「その他」
- ・わずかに悪化…「飲食料」、「家電品」、「家具・建具」
- ・悪化……………「衣料」

【3か月先見通し】

業況・売上でわずかに改善、採算・資金繰りで横ばいを見通している。

〈業況〉

- ・大幅改善………「家具・建具」
- ・改善……………「衣料」、「家電品」
- ・横ばい……………「中小スーパー」、「飲食料」、「自動車販売」
- ・わずかに悪化…「その他」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善…「衣料」、「家電品」、「家具・建具」
- ・横ばい……………「飲食料」、「自動車販売」、「その他」
- ・わずかに悪化…「中小スーパー」

## 自由意見

### 小売業

- 毎年売上も減少していたが、今年からは少しずつ売上も客数も増えていくことを期待しています。【中小スーパー】
- 顧客の高齢化により、商店街が衰退していく。【衣料】
- 福島原発事故による風評被害が凄まじく大半の顧客である農業関係者の所得が激減し商業関係者の売上げ及び収益も激減し商店街の存続も危惧される。【衣料】
- 一部の商品で売上が上がってきた。【飲食料】
- 前期と同じ売上にもっていくのは、難しい状況です。【飲食料】
- 復興住宅の向かいにはディスカウントスーパーが開店し、地元小売店には厳しい状況です。【飲食料】
- 受注は増加しているが、人手は不足している。【飲食料】
- 駅ナカは好調なようですが、商店街は変化なし。原材料食材の値上げ対応に苦慮している。【飲食料】
- 消費税増税後、受注は減少し、売上が低迷している。【家電品】
- 消費税増税による影響が大きい。三ヶ月先は回復を期待している。【家電品】
- 4月からのエコカー減税の見直しにより、自動車の需要動向が不安。【自動車販売】
- 消費税増税が大きく影響している。【自動車販売】
- 消費税増税による影響がある。【家具・建具】
- 賃金や材料費は上昇し、販売単価は下がっているため、業況への不安が拭えない。【家具・建具】
- 顧客の減少が影響している。【その他】
- 風評被害が未だに継続中です。【その他】
- 人材不足。【その他】
- 量販店競争により個人店の来客が減少し、閉店状態になりつつある。【その他】
- 震災前から農業は疲弊している。食糧自給率が上がらず、この1～2年は高齢の農家さんがどんどん辞めています。【その他】

## <サービス業>

業況DI値	
今回	-18.6
先行き	-13.5
前回比	7.7

対象企業	104
回答企業	59

業況・売上・採算でわずかに改善、資金繰りで横ばいを示した。

〈業況〉

- ・改善……………「観光旅館」、「運送」
- ・わずかに改善…「タクシー」
- ・横ばい……………「その他」
- ・わずかに悪化…「自動車整備」
- ・悪化……………「情報サービス」

〈採算〉

- ・改善……………「観光旅館」、「タクシー」、「その他」
- ・わずかに改善…「運送」、「情報サービス」
- ・悪化……………「自動車整備」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善…「観光旅館」、「タクシー」、「運送」
- ・わずかに悪化…「自動車整備」、「情報サービス」
- ・悪化……………「その他」

【3ヵ月先見通し】

業況・売上・採算でわずかに改善、資金繰りで横ばいを見通している。

〈業況〉

- ・改善……………「観光旅館」、「情報サービス」
- ・わずかに改善…「自動車整備」
- ・横ばい……………「タクシー」
- ・わずかに悪化…「運送」、「その他」

〈資金繰り〉

- ・改善……………「情報サービス」
- ・わずかに改善…「観光旅館」、「タクシー」
- ・横ばい……………「自動車整備」
- ・悪化……………「運送」、「その他」

## 自由意見

### サービス業

- |   |          |
|---|----------|
| ○ 多様な集客活動を実施しているが、結果に結びついていない。                              | 【旅館・ホテル】 |
| ○ 人材不足。   | 【タクシー】   |
| ○ 燃料価格がわずかに下がり費用の減少がみられた。しかし、今後の先行きは不透明。                    | 【運送】     |
| ○ 消費税増税の影響が大きい。   | 【運送】     |
| ○ 軽油価格の値下げもあり、現在経費の圧縮を図っている。                                | 【運送】     |
| ○ 人材確保が難しい。   | 【運送】     |
| ○ 日本全体の高齢化により、経済状況も変化している。今まで通りの対策では危険である。                  | 【情報サービス】 |
| ○ 設備投資をしたいと考えているが、現施設の老朽化による修繕費の増加が著しく、そちらにお金がかかりすぎている現況です。 | 【その他】    |